

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	革新的医薬品・医療機器の評価技術の開発研究事業費		担当部局庁	国立医薬品食品衛生研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	総務部会計課		渡邊 裕一		
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計画、 通知等	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期科学技術基本計画(平成23年8月19日閣議決定) ・日本再生戦略(平成24年7月31日閣議決定) ・医療イノベーション5か年戦略(平成24年6月6日医療イノベーション会議) 				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療・健康関連産業を真に日本の成長産業とし、医療サービスの基盤強化を図り、世界最高水準の医薬品・医療機器を国民へ迅速に提供することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①革新的医薬品・医療機器の評価技術等の開発、②再生医療の早期実用化のための評価技術等の開発、③個別化医療の早期実用化のためのゲノム薬理学等を活用した評価技術等の開発、に係る研究を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	200
		補正予算						
		繰越し等						
		計						200
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	革新的な医薬品・医療機器の創出に寄与する評価技術等の開発研究であり、数値での評価にはなじまないため、定量的な成果目標を設定することはできない。		成果実績	—	—	—	—	
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	革新的な医薬品・医療機器の創出に寄与する評価技術等の開発研究であり、数値での評価にはなじまないため、定量的な活動指標を設定することはできない。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	
単位当たりコスト	—		算出根拠	—				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金		5	平成25年度新規要求事業				
	職員旅費		1					
	試験研究費		194					
計		200						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	革新的な医薬品・医療機器の実用化を促進し、国民へ迅速に提供することを目的とした研究であるため、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	国として有効性や安全性等を確認するために必要な評価技術等の開発を行う研究であるため、国において実施すべき事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点検結果	平成25年度新規要求事業		
予算監視・効率化チームの所見			
	本事業は、医療イノベーション5カ年戦略の推進に資する研究であり、国民のニーズが高く、優先度の高い事業である。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成23年度実績を記

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					